

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月7日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福岡県	代表者名	服部誠太郎
担当者部署	商工部	連絡先電話番号	092-643-3453
担当者役職	主任主事	担当者氏名	松尾和哉
住所	812-8577 福岡県福岡市博多区東公園7番7号		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	本事業の趣旨やターゲットを十分に理解し、それらに訴求する資料の作り込みや準備を進めていただいているところ。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月4日	10時00分	11時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	なし
	所在地	なし		最寄駅からの交通手段	なし
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

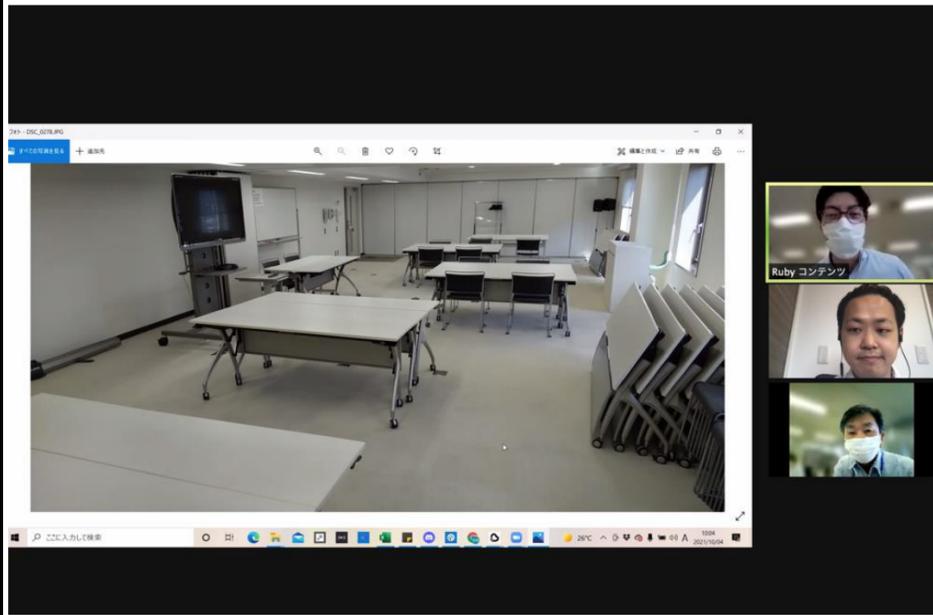
掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 効果的なワークショップ内容の検討が必要 関心があるターゲット層を参加させるための工夫が必要 	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ内容の充実化 集客面でのアドバイスや協力 	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ運営に関するアドバイス ワークショップ当日の資料作成および流れの説明 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ当日の流れを確認・共有でき、効果的な運営の担保ができたこと 	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 特になし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	シェアリングエコノミーの普及・促進	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



フォト - スクリーンショット 2021-10-04 10:33:25.png



フォト - スクリーンショット 2021-10-04 10:33:41.png

